



み

ど

り

# 水 土 里 の さんぽみち



ふくいのウォーキングガイド12選



# みどり水土里とは…？

水 …農業用水

土 …土地や農地、土壌

里 …農村空間や農家をはじめとする居住空間

これらを象徴する「水」「土」「里」を並べて「みどり」と呼んでいます。

また、「水土里」（みどり＝緑、グリーン）は、豊かな自然環境や美しい景観、おいしい水やきれいな空気を大切にする、自然や環境との優しい関係をイメージしています。

今回は、そんな「水土里」を感じられるウォーキングコースを12個ご紹介します。皆さまも是非実際に歩いてみてはいかがでしょうか！

※歩かれる際は、自己責任のもと怪我や事故にご注意ください。

（怪我や事故等が発生した場合、一切の責任を負いません。）

※近隣住民の方への迷惑となる行為は絶対にしないでください。

※交通ルールや施設の利用マナーは必ずお守りください。



## コース紹介



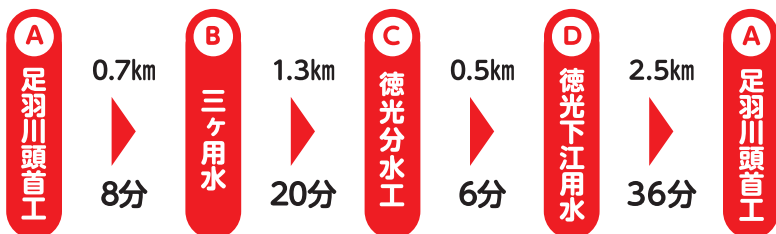
- P3 ① 世界かんがい施設遺産・足羽川用水を巡る清流コース(福井市) あすわがわ
- P5 ② 疏水百選・光明寺用水を巡る400年の歴史コース(福井市) こうみょうじ
- P7 ③ 水とみどりのリフレッシュコース(坂井市)
- P9 ④ 技術をつなぐ、千年用水コース(坂井市)
- P11 ⑤ 自然の雄大さを感じる六呂師コース(大野市) ろくろし

- P13 ⑥ 勝山用水今昔巡りコース(勝山市)
- P15 ⑦ 歴史ある松ヶ鼻用水コース(越前市) まつがはな
- P17 ⑧ 八乙女頭首工と越前屈指の宿場町コース(南越前町) やおとめ
- P19 ⑨ 歴史を感じながら歩く、歴史百景足田舟川コース(敦賀市) ひきたふなかわ
- P21 ⑩ ヘシコロード・湖上の風を感じるコース(美浜町)
- P23 ⑪ 国宝とビオトープ巡りコース(小浜市)
- P25 ⑫ 水と親しむ若狭・熊川宿巡りコース(若狭町) くまがわじゅく



平成28年11月に世界かんがい施設遺産として、県内で初の登録を受けた足羽川用水をめぐるコースです。出発点でもある足羽川頭首工から取水された水は、広大な農地をかんがいし、人々の暮らしや街並みに潤いを与えており、足羽の清流として旧来から地域住民に親しまれています。

### MODEL COURSE



## おすすめスポット🔍

### 足羽川頭首工

(マップ①)



足羽川頭首工は、足羽川から広大な農地を潤す用水を取水するかんがい施設です。足羽川周囲の桜並木とともに名所の一つとなっています。

### 青木家屋敷林と三ヶ用水

(マップ②)



青木家屋敷林は、戦国時代から残されてきた歴史ある建造物です。福井市から重要建築物第1号の指定を受けており、樹齢500年の大ケヤキが見る者を圧倒します。



光明寺用水は、越前福井藩初代藩主 結城秀康が城下町の整備と併せて開削した芝原用水の内輪の支流にあたり、九頭竜川を水源に鳴鹿大堰より取水され、一部は福井城跡堀に流れ、堀の水質浄化としても利用されています。当時の水路に利用されていた笏谷石を用いて整備した施設や、郷土歴史博物館の外堀と連続した水路など、歴史を感じられるコースです。

## MODEL COURSE



## おすすめスポット🔍

### 福井城跡



福井城は、徳川家康の二男 初代福井藩主 結城秀康が慶長11年(1606年)に築城しました。現在では、石垣と堀の一部だけが残されています。

### 芝原用水分水親水広場

(マップ📍)

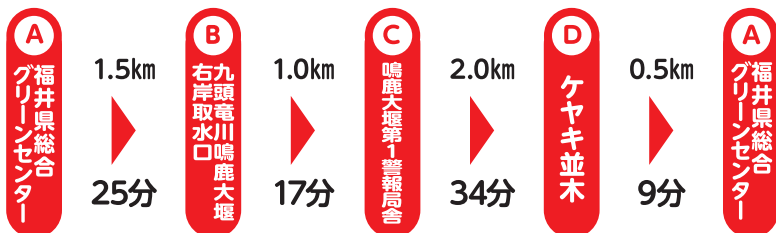


光明寺用水をはじめとした芝原用水水系は、九頭竜川の左岸を流れる水路であり、その歴史は古く、開削は1607年になります。現在は、疏水百選にも選ばれており、地域住民から親しまれています。



福井平野、坂井平野及び坂井丘陵地といった、約11,000haもの農地を潤す農業用水の出発点である、鳴鹿大堰の取水口を出発し、九頭竜川流域の田園風景やケヤキ並木で心身ともにリフレッシュできるコースです。巨大な取水口に水が流れる様子や、実際に埋設されている用水管の模型を見ることができます。

## MODEL COURSE



## おすすめスポット🔍

### 九頭竜川鳴鹿大堰右岸取水口

(マップ⑧)



九頭竜川の清流 バイプで運ぶ農業用水

鳴鹿大堰から取り入れた水は、この場所を始点としてパイプラインにより配水されています。(取水口への転落を防ぐため、実際に歩かれる際はご注意ください。)

### ケヤキ並木

(マップ⑩)



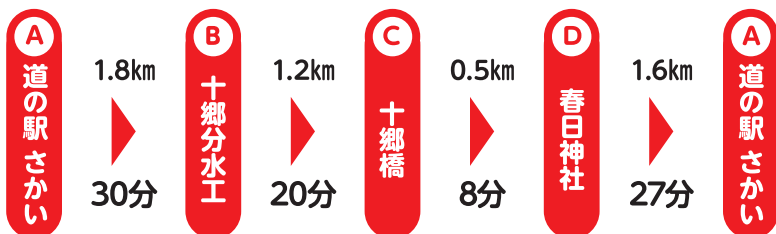
福井県総合グリーンセンターにつながるケヤキ並木道は、300mにわたっており、地区内外から多くの人々が訪れます。



じゅうこう

十郷用水は平安時代の末期に造られ、千年以上もの長い年月農地を潤し、坂井平野の農業を支えてきました。現在もなお、その役割を担っていますが、パイプラインへと形が変わっています。この他にも、日本初のプレストレスト・コンクリート橋が現存する「十郷橋」をめぐる、新旧の技術を感じる事ができるコースです。

## MODEL COURSE



## おすすめスポット🔍

### 道の駅 さかい

(マップ①)



「道の駅 さかい」は、農家が生産した新鮮な野菜の直売所をはじめ、みそ・とうふ工房、観光情報ロビーなど、農業による町おこしの拠点になっています。

### 十郷橋(県道)

(マップ③)



十郷用水の跡地である、せせらぎ水路の上部にかかる十郷橋は、1953年に建設された我が国初のポストテンション方式によるプレストレスト・コンクリート橋(通称「PC橋」)です。



大野市のリゾート地である六呂師高原をスタートし、六呂師集落や急峻な傾斜の棚田が作り出す美しい田園風景を楽しみながら巡る、アップダウンの多いコースです。しっかり歩いた後は、「トロン温浴施設うらら館」で、ウォーキング後の汗と疲れを流すことができます。

## MODEL COURSE



## おすすめスポット🔍

### 六呂師の星空



六呂師高原は、大野盆地の東部に位置し、きょうがたけ経ヶ岳の裾野標高約500mに広がる高原です。平成17年には「全国星空継続観察」（環境省・日本環境協会実施）において「日本一星空がきれい」と認定されています。

### 六呂師の棚田



六呂師集落の田んぼは、昭和55年度から9年の歳月と総工費10億余円を費やして、見事な美田に整備されました。ここでは、福井県の中で最も標高の高い場所で、おいしいお米を育てています。



勝山市の名所である勝山弁天桜を楽しめる弁天緑地公園から、勝山市の農業用水や防火用水等を目的として造成された、勝山新大用水や旧大用水に沿って農業や水の歴史を感じることもできる、勝山城博物館までのコースです。

### MODEL COURSE



※ お帰りは市内バスまたはコミュニティバスをご利用ください。

- ・ 市内バス「平泉寺線」「平泉寺・猪野瀬予約便」
- ・ コミュニティバス「ぐるりん南部方面」

## おすすめスポット🔍

### 勝山弁天桜

べんてんざくら

(マップ①)



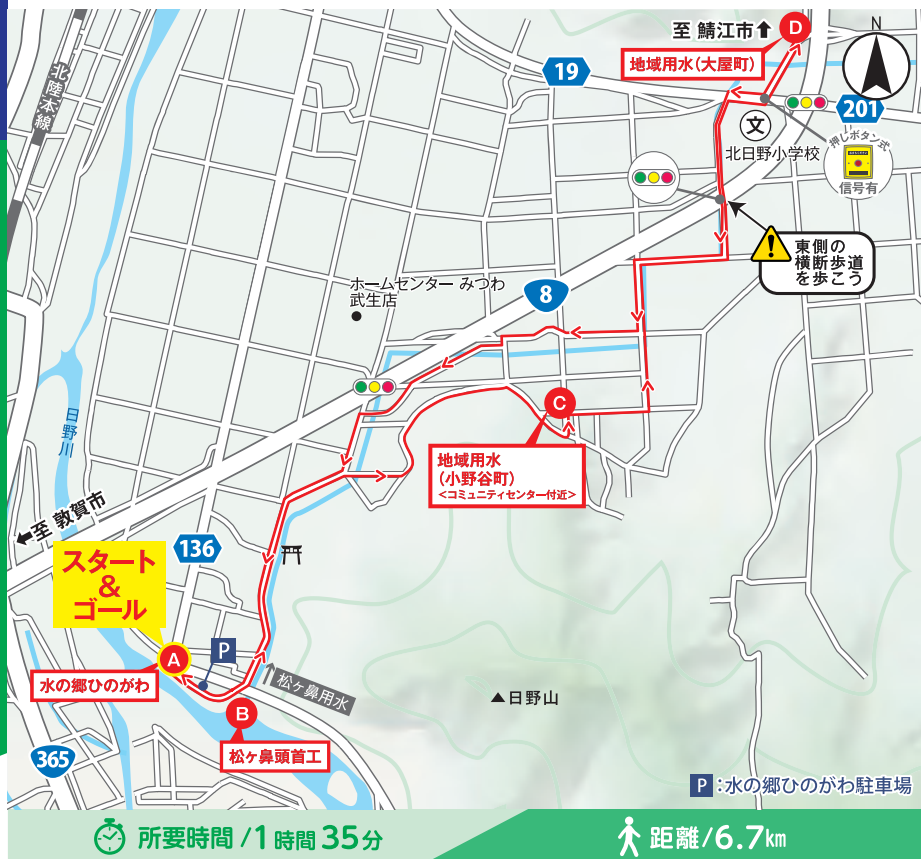
九頭竜川右岸に約1.5kmにわたって続く弁天桜並木は、約450本のソメイヨシノが植えられており、「一目千本」と呼ばれる桜の名所として知られています。

### 勝山旧大用水

(マップ②)

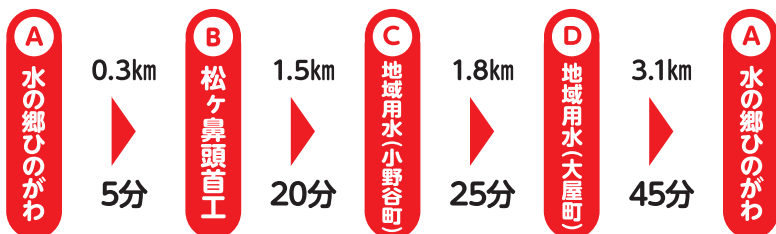


勝山大用水は、九頭竜川から取水して、わかいの若猪野村・かみたかじま上高島村・きたいち北市村・しも下毛屋村・けや下高島村・しもたかじま畦川村の6ヵ村および勝山町（現在の勝山市）が共同利用していた用水で、江戸時代の享保初年（1720年頃）に造られました。



松ヶ鼻用水は、西暦720年の奈良時代より現在の松ヶ鼻頭首工と同じ位置より日野川から取水され、かんがい用水として水田を潤すとともに、地域の景観保全や生活用水としても利用されている、歴史ある施設をめぐるコースです。

## MODEL COURSE



## おすすめスポット🔍

### 松ヶ鼻頭首工

(マップ⑧)



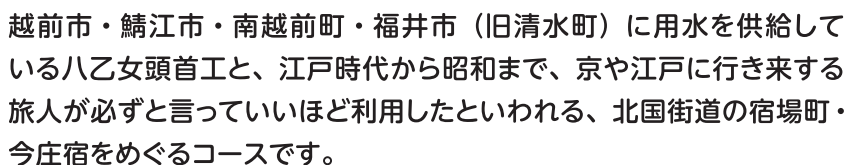
松ヶ鼻頭首工は、越前市・鯖江市・福井市の3市約1,700haの農地に農業用水を供給する施設です。取水された日野川の水は、沈砂池で土砂を沈殿させ、除塵設備でごみを除去した後、パイプラインにて送られていきます。

### 地域用水(大屋町親水路)

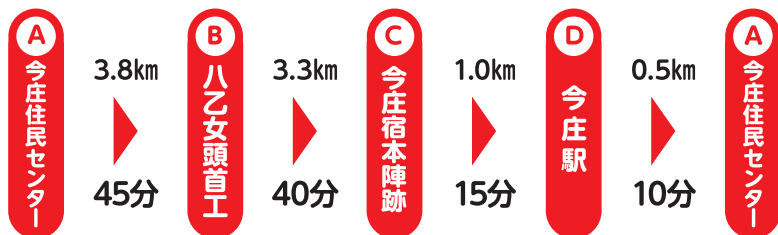
(マップ⑩)



地域用水は、農業用水の他に生活用水(野菜等の洗浄、水洗い場)や防火用水などに利用されています。松ヶ鼻地区は、パイプライン化に伴い、吐出口を設けることにより地域住民の参画を得ながら、親しみのある地域用水を育てようとする取組が行われています。



## MODEL COURSE



## おすすめスポット🔍

### 八乙女頭首工

(マップB)



八乙女頭首工は、国営日野川用水農業水利事業により建設された取水施設で、農業用水(約4,000ha)の他、水道用水、工業用水の取水を行います。取水された日野川の水は、沈砂池<sup>ちんさち</sup>で土砂を沈殿させ、除塵設備でごみを除去した後、パイプラインにて送られていきます。

### 今庄宿本陣跡

(マップC)



今庄宿は、京の都から北陸への玄関口として、古くから交通の要衝<sup>ようしゅう</sup>であり、江戸時代には越前有数の宿場町として栄えました。街並みは今もなお、昔の面影を残し、素朴な雰囲気漂わせています。



ひきた  
敦賀市足田は、江戸時代には日本海側からの物流が集まる要所として賑わう郡内最大の宿場町で、物流手段として大きな役割を果たした「舟川」は、農業や防火用といった役割も担っていました。このコースは古い街並みの趣を残しつつ、当時の船溜まりが再現されている「舟川の里」をめぐるコースです。

## MODEL COURSE



※移動にはコミュニティバス「愛発線」(「JR敦賀駅」⇄「足田」)をご利用ください。

## おすすめスポット🔍

### ひきたふなかわ 足田舟川



足田舟川は、日本海からの物資や京都・奈良からの物資を運ぶ手段として、1815年に幅9尺(約2.7m)の水路が完成しました。現在、幅は狭くなっていますが、農業用水や消排雪、防火用水などの生活用水としても利用されています。

### ひきだじょう 足壇城跡

(マップ⑧)



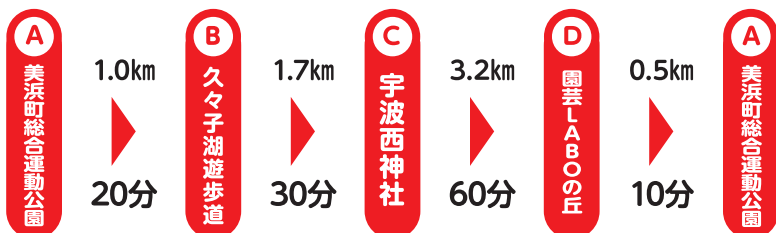
ひきだつしまのもりひさやす

足壇城は、文明年間(1469～87年)に朝倉家臣 足壇対馬守久保が築城したといわれる平山城です。足田は、古くから交通の要衝であり、当時の支配者 朝倉氏が越前南部のおさえとして、また領国の前哨拠点としていたと考えられています。



国の名勝である、若狭湾国定公園に属する久々子湖から吹く風を受けながら、大区画に整備されたほ場内を歩く、気持ちのいいコースです。終着点近くの「園芸LABOの丘」では、園芸を楽しみながら行う、体験学習が人気です。たくさんの自然を満喫しながら歩いてみてはいかがでしょうか。

## MODEL COURSE



## おすすめスポット🔍

### 気山地区の田園



気山地区のほ場は、大型機械を活用し、効率的な営農を実施するために大区画に整備されました。周囲の緑と湖の景色を感じながら、のんびりと歩くことができます。

### 園芸LABOの丘

(マップ📍)



園芸 LABO の丘は、トマトを使ったピザづくりや園内の植物や昆虫に対するミクロの観察など、子供たちが楽しみながら園芸について理解を深める体験ができます。

※体験については、園芸 LABO の丘へ事前にご確認ください。TEL：0770-47-6162



さかのうえのたむらまろ

坂上田村麻呂公が創建された日本海側随一を誇る国宝 三重塔が有名な「明通寺」を含むコースです。「松永水土里直売所」では、清流の松永川に育まれた農作物を購入したり、山と田んぼをつなぐ環境を残したビオトープ「いやしの里公園」では、地域の動植物が観察できます。

さんじゅうのどう

## MODEL COURSE



## おすすめスポット🔍

みょうつうじ  
**明通寺**

(マップ③)



「国宝 明通寺」境内の杉木立に囲まれひっそりと木漏れ日を浴びながら、威風堂々としてたたずむ三重塔や本堂に安置されている諸仏像は息を呑む光景です。

**いやしの里公園**

(マップ⑧)



いやしの里公園は、地域に生息している動植物を観察できるビオトープのある公園で、明通寺の三重塔をモチーフにした休憩所もあり、夏には蛍を見ることができます。



日本遺産に認定された若狭と京都を結ぶ鯖街道の宿場町「熊川宿」と若狭町瓜生・三宅地区の農地を潤す頭首工をめぐるコースです。「道の駅 若狭熊川宿」を出発し、熊川宿の情緒あふれる街道沿いには、昔ながらの農業用水路が流れており、当時をしのばせるレトロな街並みを楽しく散策できます。

## MODEL COURSE



## おすすめスポット🔍

くまがわじゆく  
**熊川宿**

(マップB)



国の重要伝統的建造物群保存地区「熊川宿」の街道沿いを流れる農業用水路「前川」は、水の郷百選と平成の名水百選に選定されています。

うりゅうおいねとうしゅこう  
**瓜生大井根頭首工**

(マップC)

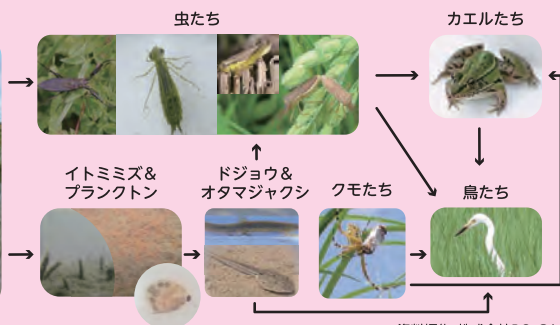


瓜生大井根頭首工は、水質が最も良好な河川として全国ランキング上位に選ばれている一級河川「北川」より取水する頭首工であり、約480haの農地を潤している農業用の取水堰(頭首工)です。

# 田んぼがはぐくむもの

田んぼは、お米をつくる大切な場所であり、また、生きものにとっても大切な場所です。田んぼには、ドジョウやタニシ、メダカなどの動物が棲み、季節ごとに草花が育ちます。田んぼとその周辺で、多様な生きものが関わりあって生きています。お米をつくり食べることが、たくさんの生きものをはぐくむことにつながっています。

田んぼでつながるいのち



資料編集：株式会社BO-GA

## アクセスマップ

### 高速バス

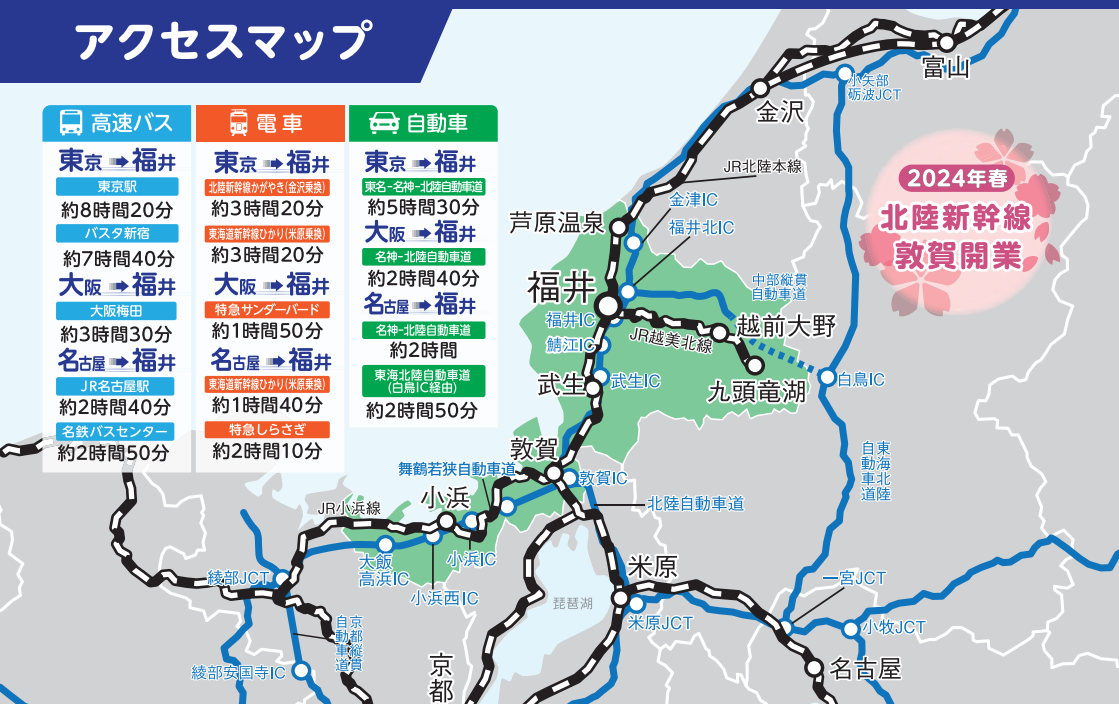
**東京 → 福井**  
東京駅  
約8時間20分  
バス新宿  
約7時間40分  
**大阪 → 福井**  
大阪梅田  
約3時間30分  
**名古屋 → 福井**  
JR名古屋駅  
約2時間40分  
名鉄バスセンター  
約2時間50分

### 電車

**東京 → 福井**  
北陸新幹線かがやき(金沢乗換)  
約3時間20分  
東海道新幹線ひかり(米原乗換)  
約3時間20分  
**大阪 → 福井**  
特急サンダーバード  
約1時間50分  
**名古屋 → 福井**  
東海道新幹線ひかり(米原乗換)  
約1時間40分  
特急しらさぎ  
約2時間10分

### 自動車

**東京 → 福井**  
東名-名神-北陸自動車道  
約5時間30分  
**大阪 → 福井**  
名神-北陸自動車道  
約2時間40分  
**名古屋 → 福井**  
名神-北陸自動車道  
約2時間  
東海北陸自動車道  
(白鳥IC経由)  
約2時間50分



2024年春  
北陸新幹線  
敦賀開業

ふくい水土里の路ウォーキング実行委員会

編集/発行 福井県農林水産部農村振興課 Tel:0776-21-1111(代表)